

浜田市議会議長笹田卓様 2024年6月3日
下記内容を執行部へ働きかけるよう検討していただきたい。

浜田市日脚町 森谷公昭

陳情番号	150
付託先委員会	産業建設委員会
審査結果等	

趣旨

商業支援事業補助金に関する陳情について

本文

「予算がないから、受け付けません」という件で、
予算の有無の判断を現実的、柔軟に判断すべきではないか？

産業経済部の補助金の件ですが、
商業支援事業補助金等について、5月の中旬の時点で、
審査もないし、合格の発表もない、市への申請はその時点で4件しかない。
こういう状況で、申請者に対して「予算がないからダメです」
というような扱いで門前払いをしたと聞いている。

1件の予算は最高200万円、合否が決まっていなくて、
審査会さえ開かれていない状態で、「予算がない」という理由で門前払いするのはいかがなものか？

話によると、

「さらに3件申し込みがある予定なので、予算は1300万円くらいしかないで全部合格したら予算が足らなくなる」ということだった。

予算の執行はゼロ円（継続は別として）であるにもかかわらず
「予算がない」と言っているのか？

1円も執行していないのに、予算がないからと言って断るのはいかがなものか？
やるべきことは、補正を組むとか追加を考えるべきではないだろうか？

そもそも、商業支援事業は、歯抜けになった商店を埋めていこうという趣旨である。

1300万円程度の予算がそもそも少ないが、
コロナ禍が収まったこの時期に、力を入れるべき事業ではないかと考えます。
こういうことに予算を使うべきではないかと考えます。
一考をお願いいたします。

